

214 Spleen/Liver count 及び density ratio
による肝疾患の鑑別について

札医大 放

高橋貞一郎, 湯川元資, 久保田昌宏.

○大久保 整, 牟田信義

目的

従来肝シンチグラフィによる肝疾患の鑑別診断には、各種のパラメーターが使用されて来ているが、著者等は proven cases 110 例につき検討し、spleen/liver count ratio が特に有用であることを再評価したので報告する。

方法

proven cases 110 例中 scanner による 81 例は、densitometer により density ratio を、camera による 29 例は scintipac 200 により ROI 設定し、count ratio を測定した。又測定フィルム及び体位は各 AP, PA view を使用した。

結果

densitometer 測定対象 81 例の S/L ratio は次の如くであった。肝硬変 28 例 (♂ 18 ♀ 10) AP Ave. 0.92, PA Ave. 1.41, 慢性肝炎活動型 16 例 (♂ 13 ♀ 3), AP Ave. 0.60, PA Ave. 0.80 慢性肝炎非活動型及び急性肝炎 5 例 (♂ 4 ♀ 1), AP Ave. 0.41, PA Ave. 0.50, 他疾患 32 例 (♂ 20 ♀ 12), AP Ave. 0.39, PA Ave. 0.67 であった。又 scintipac 200 測定対象は 29 例、肝硬変 8 例 (♂ 5 ♀ 3), AP Ave. 0.78, PA 1.28, 慢性肝炎活動型 10 例 (♂ 7 ♀ 3), AP Ave 1.01, 慢性肝炎非活動型 1 例 AP 0.44, PA 0.77, 肝膿瘍 1 例 AP 0.96, PA 1.72, その他 9 例 (♂ 3 ♀ 6), AP Ave. 0.30, PA Ave 0.50 であった。

以上の結果に併せて各種肝機能検査を併せ考察し、又 scanner 及び camera を使用した基礎的検討も加えて報告する。

215 Scintiphotosplenoportography による肝
内門脈血流分布の検討

阪大 中放

○柏木 徹, 久住佳三, 木村和文

阪大 1 内

鎌田武信, 七里元亮, 末松俊彦, 益沢 学,
阿部 裕

我々は、昨年の本学会において各種疾患における肝外門脈血流動態を Scintiphotosplenoportography (SSP) を用いて解析し報告したが、今回は肝内における門脈血流の分布について解析したので報告する。

対象ならびに方法：対象は、慢性肝炎 37 例、肝癌 4 例など 48 例である。SSP は、既報のごとく 2 ml 以下の $^{99m}\text{TcO}_4^-$ もしくは ^{133}Xe (5~20 mCi) を脾内に注入し、シンチカメラにて観察した。4 例に SSP を 2 回行ったため SSP の施行回数は 52 回である。尚、肝内における門脈血流の分布の検討は、 ^{198}Au colloid あるいは ^{99m}Tc phytate による肝シンチグラムと比較して行った。

成績ならびに考案：SSP による肝内門脈血流分布は次の 4 型に分類された。すなわち、I 型：肝内に均等に分布する場合、II 型：右葉に偏して分布する場合、III 型：左葉に偏して分布する場合、IV 型：肝葉内において不均等に分布する場合である。52 回の SSP において I 型が最も多く 24 回みられ、II 型は 12 回、III 型は 4 回、IV 型は 12 回であった。IV 型を呈した症例のうち 4 例は肝癌であったが、残り 7 例は慢性肝炎など限局性肝病変を全く有さない例であった。同一症例における pattern の再現性は、2 例で同一、他の 2 例では異なり、必ずしも常に同じ pattern をとるものではないことが示された。SSP で III, III 型がみられることは、ヒトにおいても門脈流線現象が実在する証拠として、すでに 1974 年の本学会で報告した。肝癌例以外の IV 型では、肝葉内にあたかも限局性病変あるいは隔壁が存在するかのごとき pattern を示したにもかかわらず、通常の肝シンチグラムでは全く defect を認めないという矛盾を示した。この原因に関しては全く不明であるが、門脈血流の肝内分布異常に関して流線現象以外の要因の関与を考慮する必要性を強く示唆するものと考えられる。

結論：SSP を用いて肝内門脈血流分布を検討し、右葉あるいは左葉に偏して門脈血流が分布するだけでなく、肝葉内においても不均等に分布する場合が存在することを示した。